## 北九州ロゲイニング物語 オリジナル・ショートストーリー (謎解きロゲイニング入門解説版)

この物語は、 『まちロゲイニング(謎解きロゲイニング)』を

わかりやすく理解するために書かれたフィクションです。

物語の中に登場する人物・場所・団体等は、一部で実際に存在

するものもありますが、架空の設定が多く含まれています。 この物語に登場する「地図」「チェックポイントの配置・配点」

「ボーナスポイントの配置・配点」等は、『まちロゲイニング』の

基本ルールを理解するために想定されたものであり、競技当日に

配付される実際のものとは異なります。

### (登場人物)

### 夏木 ナナ



北九州市内の大学に通う女子大生。日本各地の世界遺産巡り&地図の空想旅が趣味。 カズキとはアルバイト先で知り合い、最近はいつも一緒に遊びに出かけている。

「まちロゲイニング」では、持ち前の天真 爛漫な明るさでチームの先頭を切って進む ムードメーカー。

7月7日生まれ(蟹座) A型 20歳

池端 カズキ



北九州市内の大学(工学部)に通う。将来の夢はロケット開発。趣味はロードバイク。尊敬する人は、スティーブ・ジョブス。ナナのわがままに、いつも優しく付き合う。「まちロゲイニング」では、柔軟な発想と広い視野でチームのピンチを乗り越える。 10月10日生まれ(天秤座) 〇型 21歳

三原 サクラ



北九州市内の大学に通う女子大生。ナナとはサークル仲間で大の仲良し。落ち着いていて世話好きだが、時々おっちょこちょい。趣味は、お城巡りと食べ歩きが好きな歴女。「まちロゲイニング」では、豊富な知識と冷静な判断力で得点を稼ぐ頼れる作戦担当。3月3日生まれ(魚座) AB型 20歳

### 1 スタートを待ちながら、 地図とにらめっこ。

小 倉の天気は、ここ数日、快晴だ。もう冬も間近な十一月の終わりだけれど、

瀬戸内海 ナナ は ハミングをしながら、さっきから脚を念入りにストレッチしている。 の方角から吹く少し湿った海風が心地良い。

耳

軽快なヒップホップがイヤホンの隙間から漏れ聴こえてくる。

もとからは、

る。 囲気 参加 りは なトークでスタートまで30分を切ったとことをアナウンスしている。 ゴールとなる10階フロアの会場周辺には、本格的なランナーコーディネートの 小倉駅にほど近くにあるセントシティーには、午前中から数百人の人達が集ま 者 のチ じめていた。「**まちロゲイニング**(**謎解きロゲイニング**)」のスタート& イベントステージ上では、イベントナビゲーターが派手な音楽に乗せて軽妙 のチー ム ŧ ムもあれば、家族参加のカジュアルな服装でわきあ いて、会場には緊張感が入り交じった熱気が少しずつ高ま Ú あ いとした雰 て



「ナナ、私たちのチームは、どういう作戦でいこっか?」

「ええ~、 私だって、ロゲイニングなんて初めてなんだから、どうしていいか、

わからないよぉ、サクラ」

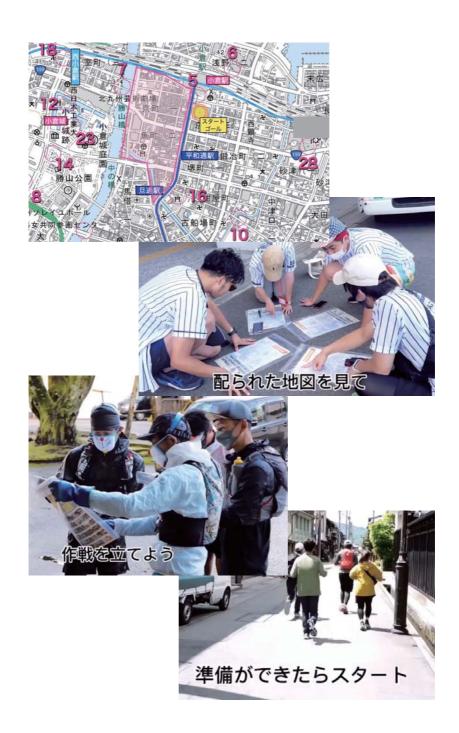
「あぁ~、俺やっぱ走れないかも。ヤバい、足つっちゃうかも、きっと。ナナ、

そしたらお願い、俺をゴールまで背負ってくれよな」

「何言ってるのよ、カズキ。いざとなったら背負ってもらうのは、私よ」 「あ~、ズルいよぉ、ナナだけ。カズキくん、そしたら私も一緒にお願いね」

**受付で配付された**「まちロゲイニング」**専用オリジナル地図**を熱心に読みこんで いたりと、それぞれのやり方で準備を進めている。 会場 の受付で**エントリーチェック**を済ませたチームは、ストレッチをしたり、

ら、 は、 地図にマークされたチェックポイントの配点が重要であり、この勝負の行方 「**地図**」とにらめっこを続けている。「まちロゲイニング」というスポーツ っきからサクラは、 前髪にかけたサングラスの位置をしきりに気にしなが



はチェックポイントを制限時間内にどれだけ効率的にたくさん回れるかが、

な勝負の鍵になる。

ング」という耳慣れないフレーズを繰り返していた。 ジオからは、クロスFMの聞き慣れたナビゲーターの善太郎さんが、 イブデートに誘われた一○月の終わりだった。何気なくつけたカーステレオのラ から「肉ごぼ天うどんの美味しい店を戸畑に見つけたんだ」と、久しぶりにドラ 『謎解きロゲイニング in 北九州』のことをナナが知ったのは、カズキ 「ロゲイニ

よう』って言ってたけど、 が就任したとかナントカって話題になっていたっけ。 そう言えば、少し前のニュースで、クロスFMの新会長に実業家のホリエ いったい何をするんだろう? 『電波を使った大実験をし モン

「ねぇ、カズキ、『ロゲイニング』ってなんやろ?」 「なんち? ロゲェイ? さぁ、知らんちゃ」

「はぁ? う〜ん、わからん。もう、しゃあしくて、運転に集中できんやろ」 「どうしてロゲイニングに、ホリエモンが出てくるんだろね?」

大学生になってからはアルバイトが忙しくて、 もう随分と遠ざかってしまっている気がする。 文 化系のナナにとっては、 ラジオと言えば、大学受験の頃には深夜ラジオをよく聴いてい 『電波』と聴いても電子レンジくらい ラジオが聴こえてくる生活からは しか思いつか たけれど、

んかも得意なんじゃない?」 「そういえば、カズキって、クイズとか得意だったよね。それだったら謎解きな

けもちをしていたぐらいだったけどね」 「う~ん、まぁね。高校時代は囲碁部で、 クイズ研究会は友達から誘われて、

出場してみない?」 「そしたら、サクラちゃんも誘ってみて、3人でこの「謎解きロゲイニング」 に

サクラちゃんがいれば、頼もしいね。うん、 ええよ」

行ったこともない場所の旅を思い描いて空想にひたる時間が、 から社会科 ナは、子供の頃からスポーツはあまり得意ではなかったけれど、 の地理 が大好きな女の子だった。 日本地図や世界地 ささやかな楽しみ 図を眺 め 小 ながら 学 生の 頃

のことよ』とナナは、不敵な笑みを浮かべた。 だった。そんなことを想い出しながら『地図読みのナっちゃんとは、ふふっ、 私

**時間差でスタート**をします。スタートの際は、ゲート前に置かれているデジタル 時計と一緒にチームの皆さんで集まって、 『スタートの時間まで、-5分前です。準備ができたチームの皆さんから**順番に** 会場内のアナウンスが聞こえてくると、 徐々に緊張感が高まってくる。 証拠となる写真を撮影してください』

Т 0 「サクラちゃん、 G o 左? どうしたの? その真剣さはもしかしてハムレットのマネ?」 オア T o G o 右? う~ん、それが勝利への分岐点よね」

き女子だ。 ナナと同じ大学のサークル仲間のサクラは、筋金入りの歴女で食べ歩きが大好 インスタグラムへの投稿は、 もっぱらお城とスウィーツばっかりだ。

**イント重視コース**にするか。それとも常盤橋を起点にして**小倉城**や文学館をつな 東 のショッピングモールを手始めに、地図を東から南へ時計回りするグルメポ

地図をグルグル回しながら、サクラはまるでダンスを踊る様にうめいている。 にするか。 1) で北から西へ反時計回りする**歴史・文学ポイントを重視して**狙いに行くコース あぁ~、そこが私としては悩みどころなのよね」

市民球場には、何か謎解きの秘密が仕掛けられている気がするんだよね」 するル 「俺だったらまずはJRで南小倉駅まで行って、そこから北九州市民球場を経由 ートを選ぶな。やっぱり高得点のチェックポイントを狙いだよ。あと絶対

してくれているお店で飲んだり、食べたり、買い物したりすると、ボーナスポイ 地図に指定されたチェックポイントに行くだけじゃなくて、ロゲイニングに協賛 「ブランニュー・サタデーの久枝ちゃんが、昨日の放送で言ってたんだけどさぁ、

ントがもらえたりするんだって!」 「えぇ~、それって、最高じゃん。もうやる気しか出てこない!」

「あぁ〜もう、そしたらジャンケンで決めようよ」 「ねえ、ねえ、 スタートまであと5分だよ。ナナ、 カズキ、どっちに行こうか?」

「イイわよ、分かったわ。ジャンケンで2人ともうらみっこなしだからね」

そう言うナナは、 何を出せばこの2人に勝てるのかは、 実はもう必勝法を知っ

ていたのだった。

「いっくよぉ~~~、 最初はグー、 ジャンケンポン!」

ナナは、最初だけはのんびりと、そして続け様に早口でまくしたてた。

「やったぁ、私の勝ち!」

ナナは、右手の広げた5本の指をそのまま頭上に挙げてバンザイをした。

キとサクラは悔しそうに拳を握りしめている。

「でっ、ナナ、右に行くの? 左に行くの?」

心配そうにたずねるサクラに、 ナナはシューズの紐を締め直しながら自信たっ

ぷりの笑顔でウィンクした。

「うふふっ、さぁ、 私たちが向かうのは、 銀天街よ!」

「ええとぉ、 つまり、地図でいったら、こっちが南で、こっちが東だからぁ」

「あぁ〜、もうサクラちゃん。 地図読みはナナにまかせて良いからさ、サクラ

ちゃんは作戦係をよろしくね。」

「えへへ、それもそうね。私は私の得意なことを生かして勝利に貢献するわ」

『それでは、スタートのカウントダウンです。皆さん、ご準備は宜しいですか。 じゅう、きゅう、はち、なな、ろく、ごぉー、よん、さん、に、いち、ゼロ。

それでは、気をつけて、行ってらっしゃーい』

ナナとサクラとカズキは、勢いよく足を前に踏み出した。 スタートの合図と共に、軽快なロゲイニングテーマソングが会場に響き渡る。

# 得点を稼ぐルートは、あなた次第。

2

点をゲットすることができるのだ。 数字が記された場所は、チェックポイントと言って、そこにたどり着くことで得 参加者に配られた**地図**には、いくつも「**数字(配点)**」が書かれている。この

まとめて、**LINEを使ってデータを運営本部宛に送れ**ば大丈夫だ。 写っていないといけない。ズルをさせないためだ。撮影した画像は、ゴール後に 写真を撮影しておかなければいけない。 ただし、その場所に着いただけでは、 しかもチームメンバーの全員が画面に 得点にはならず、到着を証明するために

目指 「ええとお して、 5 常盤橋に向かえば良いのよね」 そしたら地図を左に進むんだから、まずは 『**7**ポイント』 獲得を

屋根をかけて「雨のふらない街」となった場所だ。 て走る。 通りの信号が青になるのを待って、3人は魚町銀店街のアーケードに 駅近 くのこのアー ケード書店街は、 1 9 5 1 年に日本では初めて公道に か っ



等々、新しい文化の発信拠点となっている。 パーマ」 北 九州市では、アーケード以外にも日本発祥のものがたくさんあり、 「バナナの叩き売り」「角打ち」「焼きうどん」 「焼きカレー」 「パンチ

達は横目で不思議そうな顔をしてこちらを見ている。 のチームもこのアーケード街を抜けて走る姿がちらほらと見えて、通り過ぎる人 方向をはばむ様にやってくる人の波をかき分けて進まねばならない。 休日の昼過ぎともなると商店街は大勢の人たちで賑わっており、ナナ達の進行 ナナ達以外

そうした中、 人に向かって笑顔で手を振りながら声援をかけてくれた。 ロゲイニングイベントに協力しているお店のおじさんが、 ナナ達3

「お

「姉ちゃん達、がんばんなよ!」

最初 「ストップ、スト~ップ。はい、それでは、みなさん、早速ですけれど、 「ええ~つ、 の休憩タイムです」 ナナ、いくらなんでも、いきなり早過ぎない?」

「は そう言ってナナは、2人を『お好み焼き屋』へと誘い込んだ。 いはぁ~い、気にしないでえ、そこの右のお店の暖簾をくぐりますよぉ」

しらをするわよ」 「『腹が減っては、いくさは出来ぬ』って言うでしょ。だからまずはここで腹ご

「ほらっ、地図のここに書いてあるでしょ。**小倉グルメボーナス**の『焼きうど ナナは、地図の片隅にある写真を自信満々な様子で指差した。

ん』を食べたら、**ボーナスポイントの10ポイント**がもらえるって。

「へぇ~、走り回らなくても、こんな方法で得点をゲットできるなんて、面白い

「あっ、ホントだ!」

わね」

っ は 暖簾をくぐると、店内にはソースの香ばしい香りがただよってい ニコニコと笑いながら女将さんが熱々の焼きうどんをテーブルに運んできてく い、お待たせぇ。大盛りのサービスをしといてあげたからね

れた。



「ありがとうございます。ちゃんと残さず食べますから!」

そういうと3人は、われ先にと箸を伸ばした。

は、チャチャタウンの方に向かって行く人達も多かったみたいなんだけど」 \???<sub>\</sub> 「あぁ~、あれね。それはね、カズキがそっと教えてくれてたからなのよ」 「ところで、ねぇ、ナナ。どうして最初に商店街に向かったの? 他のチーム

「えっとぉ、これのこと? 「サクラちゃん、それはね、 地図の裏側にヒントが書いてあったからだよ」

えいえんの**い**しをはこぶそらの**へ**りに**ゆ**めをみる もえる**てん**のいただきにほしぼしのかわはな**が**れ かがやく**ぎ**んがのほとりゆうか**ん**なときのせんし (輝く銀河のほとり勇敢な時の戦士) (燃える天の頂に星々の川は流 (永遠の意志を運ぶ空の縁に夢を見る) 礼

きらめくと**け**いはまわりつづける

(煌めく時計は回り続ける)

19

って、う~ん、いったいどういう意味の詩なのかなぁ」

「ふふ、本当はちゃんと何か意味があるのかもしれないけれど。これにはもっと

? シンプルなメッセージが隠れてるんだよ」

「ほら、ここの太字だけをピックアップして順番に読んでごらんよ」

ゔぎ が ゅ

「あぁ~、 わかったわぁ!『銀天街へ行け』ね! なぁ~んだ、そんな簡単だっ

たんだ」

「つまり?」

「そうそう、だからナナには、 スタート直前に、このことをこっそりと教えてあ

げていたんだよ」

「なるほどね」

「どうも、ごちそうさまでした。とってもおいしかったです」 そんな話をしながら、あっという間に3人はお皿をキレイに空にした。

け

のに。 『あら、あら、 またいらっしゃいね』 あなた達、見事な食べっぷりね。もっとゆっくりして行けばい Ò

走り出した。 目を丸くするお好み焼き屋の女将さんに見送られた3人は、 常盤橋を目指して

商店街を抜けて運河沿いをしばらく走ると、木製の橋が見えてくる。

「あっ、それ、 「あっ、ここ、 ここだよ。この間、 うちのお父さんも大好きでよく観てる番組だわ」 『ブラタモリ』の番組で取り上げてたとこ」

になっていた。 この**常盤橋**は、 江戸時代に交通の要所であり九州各所へと伸びる五街道の起点

中津街道・唐津街道、そして、あと残る―つは、いったいなんでしょうか?」 「さて問題です、 ナナ。北九州で、『五街道』と言えば、長崎街道・秋月街道

「えっ? ふつうに歴史クイズなの? う~ん、小学生の頃に習ったはずだけど、

あれっ? なんだっけ?」

「ふふっ。じゃぁ、思い出したら教えてね。それまで答えはおあずけよ。 「えぇ~、答えを教えてくれないのぉ? サクラ先生、厳しいよぉ~ !」

常盤橋の橋脚の前に着いた3人は、説明看板の前に集まり、 スマホで自撮り写

真を撮影した。

「ハイっ、チーズ」

「あれぇ、カズキ、ほっぺたに青のりがついてるよ」

「あっ、ホントだ」

「よし、これで、焼きうどんのボーナスポイント10ポイントと常盤橋 のチェ 'n

**クポイント7ポイント**を合わせて、**合計17ポイント獲得**できたね 「よぉし、このまま小倉城と小倉城庭園のチェックポイントを目指すわよ」





ゲイニングは、 頭の中では次のチェ の面白さなのかも と長袖 月の を腕 晚 ま くり 秋 まさに知恵と体力とを競うエンターテイメントスポーツなのだ。 0) 風は、 しれ L ックポイントや時間配分を考えてフル回転して て走 ない。 すっかり肌寒いけれども火照った身体 っていた。 身体はひたすら足を運んで前に進んでい これこそ単に走るだけじゃない の3人は気がつく Ġ ロゲイニング る。まちロ るけれど、

ることができるユニークな場所だ。 リルパネルが設置されていて、発掘調査後の門の礎石や護岸の石垣をそのまま見 3 人が選んだ次のチェックポイントは**大門跡**。ここは足下の道路に透明 なアク

ナ ちゃうから りね 、 ナは、 えっ サクラ、 地 面 の中 をじっとのぞき込んだまま固ま ねえったら。 いつまで地面の下を見てるの? もう置いてい ってしまっ ているサクラをやっ

待っていた。 のこと引 つ 張 ってゆく。 カズキは笑いながら横断歩道の向こう側で手を振って

天守閣が見えてきた。 しれない。 大門跡を後にして、 この辺りの道路も江戸時代には、 清張通りを南に向かって走ると、 今度は向こうに小倉城の お堀の一部だったのかも

「サクラちゃん、じゃぁ、今度は僕からクイズだよ。あそこに見える小倉城は、

さて何階建てでしょうか?」

「ふふっ、城好きの私からしたら、こんなのサービス問題。 「えっ、カズキ、そんなの見ればわかるじゃん。簡単よねぇ、 朝飯前よ。答えは、 サクラ?」

「おぉ~、正解。さすが、サクラちゃん」5階建!」

「えっ? そうだったけ? いち、にぃ、さん、 4階建だよ? もしかして地下

室でもあるの?」

「小倉城はね、 4階部分と5階部分が外から見ると一体でね、 わざと屋根を付け

てないんだよ」

「へぇ~、そうなんだ! じゃぁ、私、お城の中から確かめてみたいなぁ」



「もうー3時半を過ぎているから、 ゆっくりしている時間はないよ、 ナナ。

「はあ〜い」

度、

また連れてきてあげるからさ」

写真を撮影した。このポイントは比較的に高得点でわかりやすい場所にあるせい 次 ナナ達以外のチームの姿も、ちらほらと見かける。 のチェックポイントに選んだ**小倉城庭園**に着くと小倉城を背景にして3人は

んばんなきゃ」 「う〜ん、やっぱり他のチームとの差をつけなきゃ勝てないわよね。 私たちもが

「そしたら、次は、どこのチェックポイントに行こっか?」 「ここからだと、一番近いのは、森鴎外の文学碑だね

「それよりも 平和のまちミュージアム の方が配点が高いから。 そっちにしてみ

ない?」

ントの**シマウマの像**のチェックポイントにもついでに行けちゃいそうだね」 「そっかぁ、そしたら 目の前の勝山公園を抜ければ、もうーつのチェックポイ

## 平 和 のまちミュージアムに着いた3人は、 館内をぐるっと見学してみる。

「こんな施設があったなんて、 私、 知らなかったな」

「去年の春にできたばかりだからね。 でも、 私はこれで3回目よ」

「長崎市に原爆が落とされたあの日、天気が良くてもし上空に雲がなかったら、

長崎じゃなくて、この小倉に原子爆弾は投下される予定だったんだよなぁ

「そうよね、原爆の投下はまぬがれたけれど、こんなに大きな焼夷弾が空から落

ちてきたなんて、ほんと恐ろしくて信じられないわ」

3人は、真剣な表情で施設内をぐるっと見学してまわった。

「よし、じゃぁ、次はどっちに向かおっか」

「銀河鉄道999のメーテルがいるココと、 ついでに漫画ミュージアムなんてど

うかな」

「よおし、じゃぁ、運河沿いをダッシュで戻るわよ。 競争ね、 はいっスタート!」

「あっ、ずるい、 ナナ、もう、おいてかないでよぉ」

ナナ、 サクラ、 カズキの3人の後ろ姿が、行き交う人たちを縫うようにして、

小倉の街を駆け抜けてゆく。

29







# 電波をつかった、大実験をしよう

3

から聞こえてくる**クロスFMラジオ**の音量を大きくした。 運 河沿いを3人は軽やかに走ってゆく。カズキは走りながら手に持ったスマホ

してもらいましょう。 『時刻は、 午後2時半を少し回りました。それでは、 カンナちゃ〜ん、今はどちらにいらっしゃいますかぁ?』 現地リポーターから中継を

4時00分から特別生番組の放送がはじまっている。 クロスFMでは、「謎解きロゲイニングin北九州」のイベントに合わせて、

さんったら人使いが荒いですよぉ、もう。今っ、私は、小倉のとあるお菓子屋さ んにやってきてます。こちらのお店の看板メニューの一つである、ふわふわの生 は い、はぁ~い、こちらは現場リポータの坂口カンナです。ほんとお、善太郎

地 パンを売っていらっし に白くてとっても甘~いクリームを挟んだ北九州のソウルフードでもある菓子 やるお店の店長さんから一言、 ボーナスポイントのヒント

をいただきたいと思いま~す』

ちらのお店に来てくださいね。 名前をお伝えできない は長らく愛されております。 して、おかげ様で70年以上この地元の北九州市をはじめとする福岡県の皆様に Mの放送を聴かせていただいてますよお。えぇと、私どもは創業は昭和25年で 『あっ、はいっ、ありがとうございます。カンナさん、いつもラジオでクロスF . のは、 本日は、謎解きという理由がございまして、当店の とぉ~っても残念なんですけれど、ぜひ皆さん、こ お待ちしておりまぁ~す、 待ってまあ~す!』

州 なっているんです。ですよねえ、店長さん!』 なですよね。 『さぁ、クロスFMのリスナーのみなさんは、もうこのお店の場所は言わずもが 』のイベントに併せて、なんと、 そして今日はなんと、 こちらのお店が**ボーナスチェックポイント**と 本日開催中の 『謎解きロゲイニングー n 北 九

だされば、**ボーナスポイント**をなんと**20点プレゼント**させていただきます』 の皆様には、こちらの**菓子パンを5つご購入**いただいた上で、**その場で食べて**く 『ハィっ、そうなんです。見事、この場所にたどり着いたロゲイニングランナー

ナーの皆さんはいったい何チームあるでしょうか。楽しみです。皆さん、お待ち さぁ、この放送を聴いて、こちらへやってくることができるロゲイニングラン が獲得できちゃいますね。店長さん、素敵なご紹介をありがとうございます。 してますよぉ。それでは、スタジオの善太郎さん、お戻ししますねぇ~』 『おぉ、なんと! これはチームの順位に大きく影響しそうなボーナスポイント

から、せっかく届けていただいたお菓子を僕が食べちゃってもポイントにはなり かなぁ。 のどなたか、 て食べたいなぁ。えぇと、時刻は、そろそろ―5時が近づいてきています は あ い、カンナちゃん、 あっ、でも、その場で食べないとボーナスポイントは貰えないそうです やっぱ ボーナスポイントの菓子パンを買ってスタジオまで届けてくれない .りなんだか小腹が空いてきちゃったなぁ。ロゲイニング参加者 ありがとうございました。あぁ~、 俺も今すぐ行 ね

トを差し上げますので、こちらもドンドン応募をお待ちしていますね』 オッケーです。応援コメントを読ませて頂いた方には、番組から素敵なプレゼン えできないんですけれど、『○○町にあるお店だよ』とかってヒントでしたら ませんので悪しからず。リスナーの皆さんも、ぜひ、応援コメントをクロスFM の番組ホームページまでお寄せくださいね。お店の名前は、この番組内ではお伝

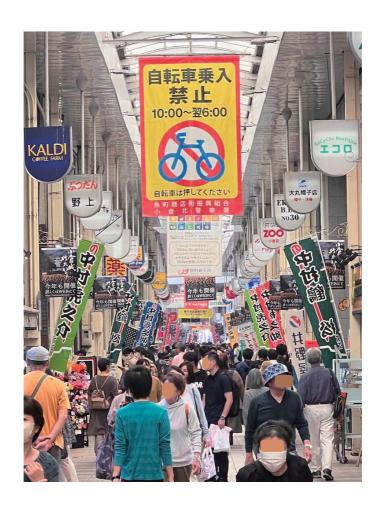
スマホから流れるクロスFMの特別生放送を聴いた3人は顔を見合わせた。

お店に一番乗りをするわよ。」 「もっちろん! 答えはもちろん、 京町のあのお店よね。こうなったら私たちが

「ねぇ、ナナ、サクラちゃん、今の聴いてた?」

「私は、 リポーターのカンナさんに握手をしてもらうんだぁ♪」

3人は**勝山橋**を渡ると、もう一度駅前アーケード街に向かって進路を取った。



のチームは、早速、 商 .店街のお店の前には、もうすでに2チームほどが到着していた。 ボーナスポイントの菓子パンを5つ購入して、 親子で一人 家族連れ5

「すみませ~ん、 私たちもその菓子パン、5個ください!」

つ個ずつ美味しそうに食べている。

お店を背景にしながら満面の笑みで菓子パンをほおばりながら写真を撮った。 くれた。 お 店 。お店の人は、準備をしてあったのだろう、すぐに5個入りの袋を手渡して の自動ドアが開いて、店内に入ると同時にナナが息を弾ませながら注文を お会計を手早くすませ袋から取り出した菓子パンを手に持った3人は、

「そうみたいだね」 「ここのボ ーナスポイントって、今この場で食べないともらえないんだよね?」

だけど、走ってきてすぐだと、これはけっこうキツイわぁ」 「あぁ~、ふだんなら大好きで2個でも3個でもすぐにペロって食べれちゃうん

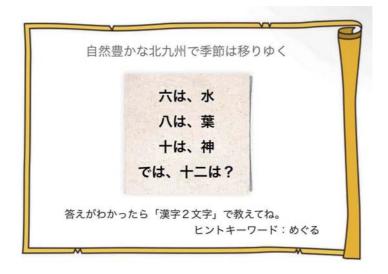
は最後の一個をひと口でパクりと口に押し込んだ。 そう言いながら、ナナとサクラは残りの菓子パンを半分ずつに分けて、 カズキ

は、 『お疲れ様です。ボーナスポイント20点獲得おめでとうございます。それで そう言うとクロスFMのカンナさんは、**1枚の紙**をサクラに手渡した。 次の謎解きもあげちゃいますね』

ーEWの番組聴いてます。あのお握手してもらえませんか? お願いします! 」 『あっ、ほんとぉ~、それめっちゃ嬉しいな。いつもありがとね』 「あっカンナさん!私いつも TAKE IT EASYやCITY POP REV

らもらった紙には、こんな**謎解き問題**が記されていた。 カンナさんは、にこやかに手をさしのべてくれた。そして、サクラが善さんか

サクラとナナは、 なんだかうなり声を上げているみたいですよ。



「あれえ、今、 漫画ミュージアムに行ったら『ブルバスター』展をやってるじゃ

h

やばいよぉ」

たらしい。 メのテレビ放映が最近はじまったらしく、 カズキが急に興奮した声をあげている。どうやら北九州市をモデルにしたアニ メカオタクのスイッチが入ってしまっ

いっしょに写真を撮れば、 ボーナスポイントがゲットできるから」 「大丈夫。もぉ~わかってるわよ。ついでだから松本零士のデザインマンホール 「ナナ、お願い! 漫画ミュージアムへ今から行こう!キャプテンハーロックと

さすが、ナナ! わかってるぅ~!。」

の写真も撮るわよ」

マンホールを探して歩いていった。 小倉駅の方向に向 かいながら、3人は下をキョロキョロと見ながら、デザイン





との写真撮影のことなんかすっかり忘れてしまったらしく、 漫画ミュージアムに3人が到着すると、カズキは肝心のキャプテン 企画展コーナ ハーロック

走っていってしまった。

「あいつったら、ほんとしょうがないなぁ」

首ねっこを掴まれて、引きづられるようにして戻ってきた。 そう言ってナナは、カズキを追いかけてゆく。しばらくすると、 カズキはナナに

「ハイっ、ハイっ、お二人さん。お熱いのはそれぐらいにして、次、行くわよ」

分おきに発表される「天の声」の指令があったからだ。 にある**ショッピングモール**だ。そこはクロスFMの特別生放送番組の中で、30 サクラを先頭にして3人が向かった次のチェックポイントは、地図の一番右端

『ハイっ、時刻は一5時を回りました。ロゲイニングのランナーの皆さん、 天の声さんから、3つ目の指令を発表しますよ。

【天空に咲く真紅の大輪の中に輝く透きとおるカゴに乗り、そこに記されし予言

を手に入れよ】

## 41





- 〜ん、わっかるかなぁ〜(笑)』

この天の 声の指令を聴いて、3人は次のチェックポイントを目指して迷わず走

り出した。

「あった、あった、 あれに間違いないよね!真紅の大輪の中に輝く透きとおるカ

待った。そして入口の扉が目の前に近づき、ゆっくりと開くと、勢いよくゴンド ラへと飛び乗った。 を買った3人は、焦る気持ちをおさえて**透明なゴンドラ**が降りてくるのをじっと 東に位置するショッピングモールのランドマークは、**赤い観覧車**だ。チケット

ナナが指さす方向には、 りわあ、 私たち、あそこから走ってきたんだよね。 小倉城の天守閣が見えてい た。 普段だったら絶対、 むりぃ」

かな?」 「あれっ?これってもしかして、これが天の声さんが教えてくれた『予言』なの

シートに座ったサクラはゴンドラの天井を見上げながら何かを見つけた様だ。

「これ、何語だろ?」

サクラが首をひねっている。

じゃないかなぁ?」 「えっ、でもファミリー参加もいるんだから、そんなに難しい問題ではないん

カズキが少しひねくれた考察をしてみせた。

よ。あと、 とカズキは斜め上をぼんやり見ながら少し腰を浮かせて後ろに歩く仕草をした。 「穴に落っこちた文字は、同じアルファベットが一文字ということなんだと思う 『ムーンウォークで渡れ』というのがヒントになるんだからぁ

「あっ!そうかぁ。」

カズキがひらめいた様子だ。

に住んでいる小学生なら、 「これは、 アルファベットにしてわざと分かりにくく見せているんだけど、 たいてい知っている地名だと思うよ。 九州

「えぇ、それどいうこと、カズキ?」

カズキはニヤリと笑いながら、サクラに目配せした。 「ヒントは、さっき常盤橋でサクラちゃんがナナに出した歴史問題の答えだよ」

「あっ、なるほど、そういう事か!」

サクラも笑いながらうれしそうに声を上げた。

「答えは、アルファベットの『A』でしょ、カズキくん」

「おっ! 正解。さすが、歴女(レキジョ)のサクラちゃんだね。」 「あぁ〜、ずるい、二人だけ答えが分かって。うぅ〜ん、もやもやするぅ〜。

「カンマで区切ってあるところを反対から読んで日本語に変換してみてごらん」 「あはは、それじゃぁ、ナナにはもう少しヒントを出すね。」

## $\[ \]$ M O J I O U K $\bigcirc$ N $\[ \]$

「あれっ!! なんかどこかで聞いたことあるような言葉な気がする。これって、

「もじおうかん(門司往還)のことじゃないかなぁ」

4つの文字のかたまりでは、どんな言葉が浮かび上がってくるかな、 「そうそう! 穴の中にはアルファベットの『A』が入るんだ。そしたら残りの ナナ?」

「あっ、それなら、すぐにわかるわ。**『からつ、もじおうかん、ながさき、** 

つ、あきづき』になるんじゃないかなぁ」

交代だって、この小倉を通らないと始まらないからね。 「ご名答、ナッちゃん!よくできました。そうよね、小倉は九州の玄関口。 参勤

「ありがとう、サクラ先生。 これでようやく頭の中のモヤモヤがスッキリした

1

サクラは目をキラキラさせてしきりにうなづきながら、真剣な表情で謎解きの

「よしっ、できたわ。送信っと。やった、とりあえずこれでまたボーナスポイン

トの10点ををゲットできたわね!」

答えをLINEに打ち込んでいる。

「天の声さ〜ん、どうもありがと〜ぉ」

ナナは、クロスFMがあるセントシティのビルに向かって手を振ってみた。

## 4 ゴールは、ほろ酔い気分で。

る酒屋さんって!」 「あっ、あった、 あそこよ。見つけた! あのお店じゃない?『角打ち』が出来

到着した。 も参拝してポイントを加点してから、3人はいよいよお待ちかねの旦過市場へと いた。途中、チェックポイントになっている**中津門口跡**を通りながら**菅原神社**に て、歩いている。チャチャタウンの観覧車を降りると、3人は南を目指し走って ナナが手招きして2人を呼んでいる。対照的にカズキは、足を引きずる様にし

腕 6時00分だから、 時計 の針は、もうすでに一5時20分をさしている。ゴールの制限時間は、 、ナナ達に残された時間は、あと40分だ。

算しなければならない。ここからのラスト30分間は、ゴールまでの距離と移動 **遅刻**をしてしまうと、 ペナルティーとして**1分につきマイナス20点**として計





時間とチームメンバーの残りの体力とのバランスを考えながら、 駆け引きを楽

**しむ**ことが大切になってくる。

は だいたんですけれど、ゴールの制限時間があるので、あとー5分くらいしか今日 角に設けられたカウンターに3人は滑り込む様にしてすぐさま腰掛けた。 「あのぉ、私たち、まちロゲイニングってイベントで、このお店に寄らせていた 『ハイっ、3名様、ようこそ、いらっしゃい。遠慮せず、グイグイ呑んでってね』 ボーナスチェックポイントになっている酒屋に到着して店内に入ると、店の一 られないんですけど、このお店のオススメってなんですか?」

た爽やかな甘みが楽しめるから、 「うわぁ、美味しそう! 『そうね、 おずおずとサクラが、店の女将さんにたずねた。 若い女性の方には、 じゃぁ、3人分、そのお酒をお願いします。 この『**ゆず酒**』なんてどうかしら**?**さっぱりとし オススメよ。

おつまみには、そちらの玉子焼きと、ちくわに、鶏皮焼きを3本、お願いします」



でくれた。ナナとサクラは、 口をつけた。 女将さんは、3人の前にマスに入ったコップを置いて、なみなみとお酒を注い 少しおずおずとしながらマスを持ち上げ、コップに

「うわぁ~、 ナナもカズキもサクラも、コップの半分ほどを一気に空けてしまった。 カラッカラの喉に、ゆず酒が沁みるぅ~」

を思いながら、少し大人になれた気分を感じていた。 この街で「角打ち」が愛される魅力の一つなのかもしれない。 3人に話しかけてくれた。こうしたコミュニケーションが自然に生まれ 『お カウンターで近くに座っていた常連さんらしいおじさんが笑いながら親 おお〜、 お嬢さんたち、気持ちのいい飲み方をするねぇ』 ナナはそんなこと るのも、

「あぁ〜、もう、ダメェ。私、なんだかもう、走れないよぉ。 カズキ、 お願い、

店を出ると、ナナは少し足をふらつかせてい

. る。

そう言うと、ナナは、カズキの背中に勢いよく覆いかぶさった。

おんぶぅ!」

「あ あ〜もう、 時間 ないよお。 あと20分でセントシティーに戻れるか

心配そうにサクラがつぶやく。

らぁ、もう下ろしてぇ」 そう言ってカズキはナナをしっかりと背負い直して駅へ向 「大丈夫、モノレールの旦過市場駅から乗れば、まだ間に合うかもしれない」 「うわぁ、カズキ、やっぱ、 恥ずかしいよぉ。みんなが見てるから、 かって走り出した。 お願 いだか

めずらしく力強い口調のカズキの背中にナナは赤らめた顔をグッと押し当てた。 「もう時間がないから、 ナナは黙ってしがみついていればいいからさ!」

に立ち、 合う時間帯に となり辺りが薄暗くなり始めていた。小倉駅 旦過市場駅に到着すると間もなくモノレールの車両がすべり込んでくる。タ方 直ぐに降りられる準備をした。 なってきて ( ) る。 3人は車両の先頭付近のできるだけ運賃箱のそば 方面 へ向かう列車の中は乗客で混み



ではゴ た。 2 駅 ール会場からの生中継がされている。 残りは、 目の終点である小倉駅に着 わずか **-0**分だ。 スマホ いて下車した時、 の音量を大きくすると、 時計は-5時50分をさして ラジオの向こう

残 ゴールを目指してくださいねぇ!』 『続 り時間は、 々とロゲイニングランナーの皆さんがゴールをしています。 あと一〇分です。 みなさぁ~ん、最後まで諦めないで、 制限時間までの がんば つて

口 じられた。セントシティーのビルの玄関を抜け、 ゲイニング参加者以外の一般の客らも十数人、 横断歩道の赤信号が青に変わるまでの時間、それはまるで時が止まった様に感 次に乗るエレベータの順番を待 エレベータ乗り場の方を見ると

側に回って、 「あ あ〜もうダメだ、 非常用階段を使って一〇階まで登るよ!」 エレ ベー タに乗るのは諦めよう。 ナナ、 サクラちゃん、 裏

力 | ズキの真剣な表情に選択の余地はないと悟った2人は、 カズキが走っていく

方向に向かって後を追いかけた。

は 制限時間内にゴールまでたどり着けるのか? 時計 の長針 は-5時52分。残り時間は8分。 果たして一〇階フロアまで3人

は、 死に持ち上げる。 階 まちロゲイニングのテーマソングがだんだんと大きくなって聴こえてくる。 段を駆け上る3人の息が激しさを増している。ナナがサクラの手を握り、必 階段の上を見上げると、少しずつ近づいているゴール会場から

『さあ、 がんばってください!』 残り時間は、 あと5分を切りました。ゴールはもうそこですよお。

カズキは2人に手を伸ばして、 「ナナ、サクラちゃん、 ほら、 階段の最後の踊り場へ2人を引き上げた。 もうあと少しだよ、がんばって」

もうゴールは目の前だ。

の表示は、 3 人 は手を繋いだまま、 **-5時57分25秒**。 ゴールに設置されたデジタル時計に駆け ギリギリセーフ。 込んだ。 時計

ら3人揃ってのロゲイニングの最後の一枚の写真を撮った。 カズキは、 「やったぁ、 あ 着いたぁ!ゴールに間に合ったぁ!」 わててスマホを取 り出し、デジタル時計の表示画面を映し込みなが

「うわぁ、やっぱりちょっと飲み過ぎたよぉ。 深呼吸をした3人は、肩を寄せ合いながら、 天井がグルグルしてるぅ~」 そのまま床へと倒れ込んだ。

「あ あ ( 私 も限界! 足が パンパン、 お腹もいっぱい。 もう歩けない 、よぉ」

サクラは苦笑いしている。

ナナが悲鳴を上げている。

カズキは大きな息をしながら額の汗をぬぐっ 「いやぁ、でも最後まで諦めなくて本当よかったよぉ。 あとは順位の結果だね」

取 『それではゴールされたチームの皆さんは、 って、スコアの集計とLINEで撮影した画像を本部へ送信 地図に載っているQRコードを読み してください。

り返します、

ゴールをされた・・・』

りそうだ。 得点が集計されて順位が確定して表彰式がはじまるまでは、しばらく時間 をねぎらいながら笑いあってい スタッフのアナウンスが会場内に繰り返し響いている。大会本部で各チーム 3人が周 りを見回 「すと、 た。 他の大勢の参加チームの人達もお互い 0) が 健闘 かか

眺 0) 小 めるナナとサクラとカズキの笑顔がまぶしく輝いてい 本格的 倉 ン 0) 街 トシティ が広 な足音が聞こえ始めた。そこには、 がってい 1 0) 10階 る。 フロ 2023年秋、 ア の角の窓からは、 北 自分たちが生活する街を誇らしげに 九 州 の街に 夕闇に眩 た。 「謎解きロゲイニング」 しく浮かびはじめた

終



## 『北九州ロゲイニング物語』

企 画:(株) CROSS FM

制 作:(株)TR2

Character Design & イラスト

: Tomoko Matsunaga

文 : hachi

発行所:地域共創まちめぐりBooks

2023年11月26日 初版 第1刷 発行

©(株) TR2 2023

まちロゲイニング 公式テーマSONG ラビリンス タウン



まちロゲイニング に関する詳細や他 最新情報はこちら

